

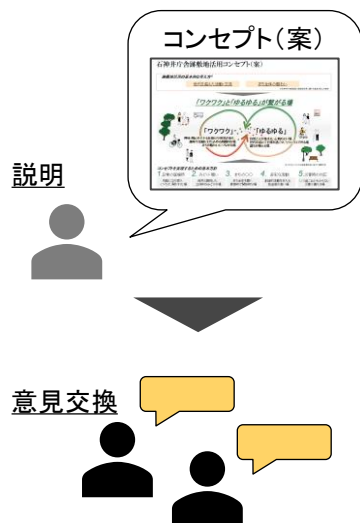
石神井庁舎跡敷地活用コンセプト(案)

コンセプト(案)に関する意見交換の進め方

目的： 検討会議報告書(提言)案の作成(第7回検討会議にて提示予定)に向けた合意形成

コンセプト(案)の全体像について説明・意見交換

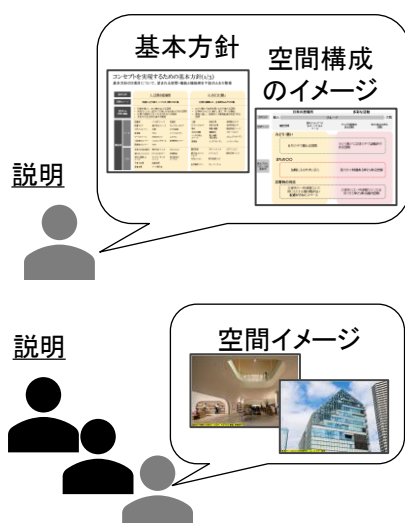
15分



事務局より、全2回のワークショップをふまえた石神井庁舎跡敷地活用コンセプト(案)の全体像についてご説明します。その後、委員のみなさんで共通認識を図ります。

コンセプトを実現するための基本方針等の説明

20分



基本方針、基本方針をふまえた空間構成のイメージ、各基本方針の空間イメージについてご説明します。高口先生、近藤先生からも、空間イメージに関する事例を紹介していただきます。

基本方針の機能例について優先度が高いものに投票

15分

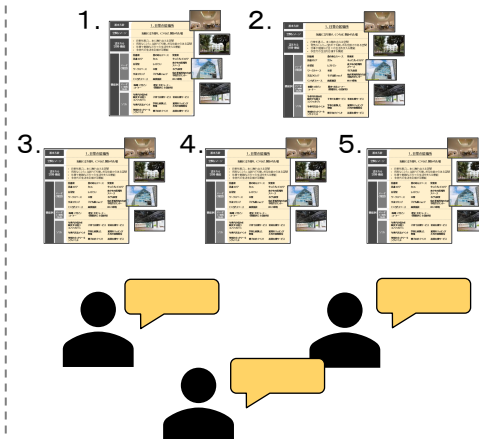


基本方針の機能例に対して、優先度が高いと思うものに、1つの基本方針につき5枚、計25枚のシールを貼ってください。

基本方針について意見交換

40分

意見交換



空間イメージや機能例の優先度が可視化されたもの等、コンセプト(案)の全体を俯瞰しながら、各基本方針について、過不足している要素がないか、表現は適切か等の観点で意見交換を行い、共通認識を図ります。

石神井庁舎跡敷地活用コンセプト(案)

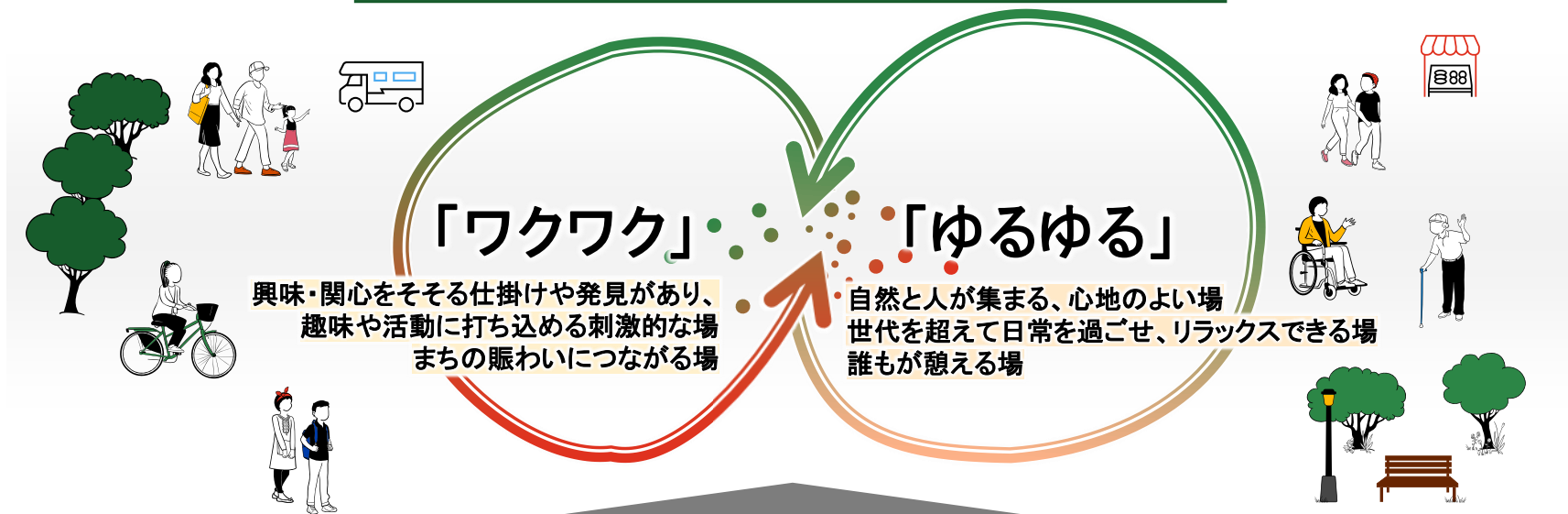
跡敷地活用の基本的な考え方※

世代を超えた活動・交流

まち全体の賑わい

※石神井庁舎跡施設・跡敷地活用に関する基本方針より抜粋

「ワクワク」と「ゆるゆる」が繋がる場

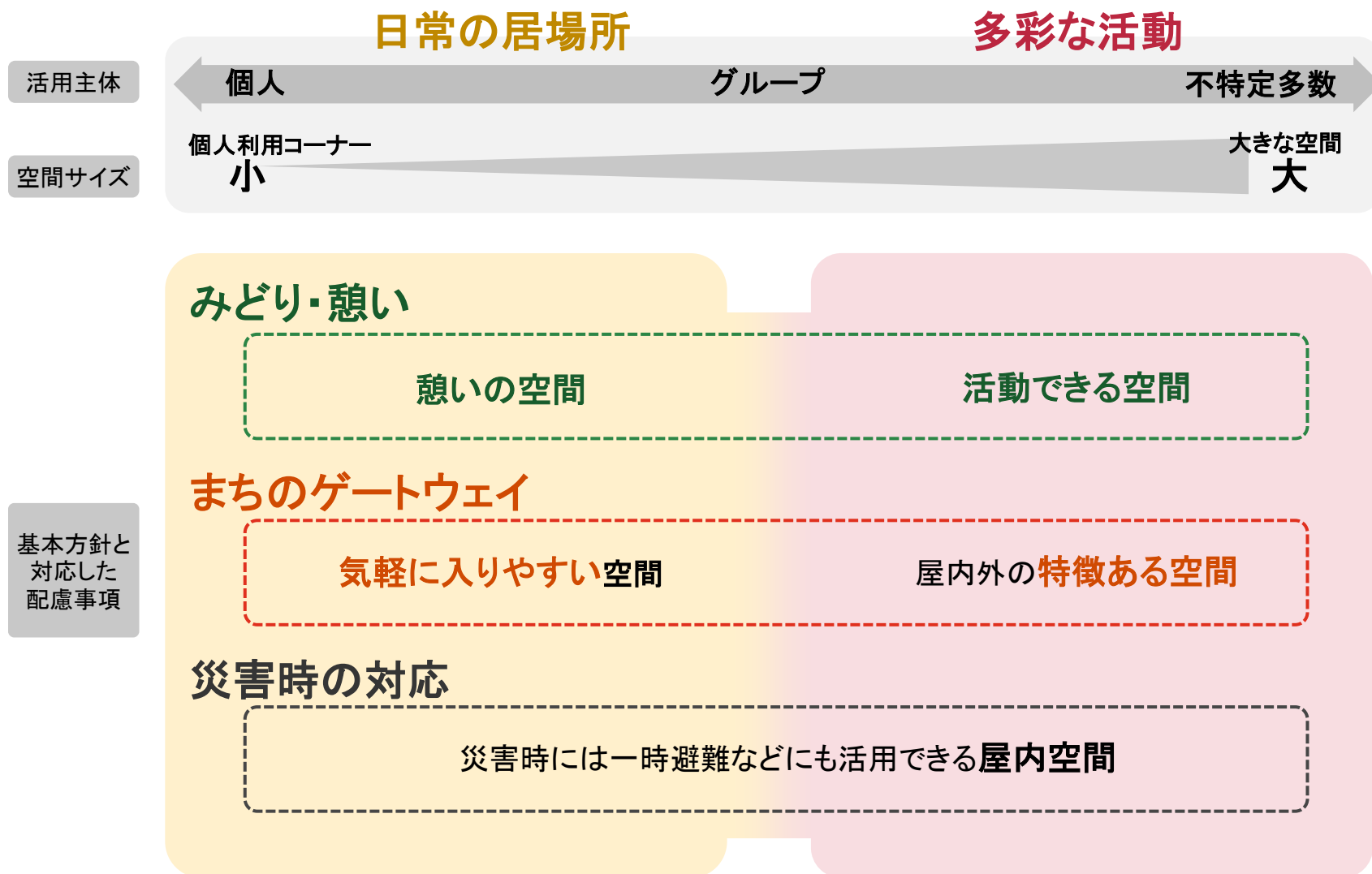


※イラストについては提言案作成に向けて調整予定

コンセプトを実現するための基本方針

- | | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 日常の居場所
気軽に立ち寄り、くつろげ、開かれた場 | 2. みどり・憩い
自然と調和した、立体的なみどりの場 | 3. まちのゲートウェイ
まち全体を繋ぐ、象徴的で開放的な場 | 4. 多彩な活動
創造的活動を支える、自由度の高い場 | 5. 災害時の対応
いつ起こるともわからない災害に備える場 |
|---------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|

基本方針を踏まえた空間構成のイメージ



コンセプトを実現するための基本方針(1/3)

基本方針の5項目について、空間イメージ、望まれる空間・機能、機能例を下記のとおり整理

基本方針		1. 日常の居場所	2. みどり・憩い
空間イメージ		気軽に立ち寄り、くつろげ、開かれた場	自然と調和した、立体的なみどりの場
望まれる空間・機能		・ 日常を過ごし、本に触れ合える空間 ・ 何気なくふらっと訪れても楽しめる仕掛けのある空間 ・ 仕事や勉強など日々の生活を支える機能 ・ 多世代の生活を応援する機能	・ みどり豊かで自然を感じながら憩える空間 ・ 石神井のみどりに触れ、育て、学べる機能 ・ 環境に優しく、視覚的にも環境配慮を発信できる空間
機能例	ハード (常設)	図書館 読書エリア 自習室 ワークスペース 交流ラウンジ くつろぎスペース 量のあるスペース カフェ レストラン 本屋 子ども服ショップ 商業施設 児童館 キッズプレイエリア 青少年の居場所スペース 子ども食堂 免許更新所等の行政手続きカウンター Wi-Fi環境	公園 芝生等の広場 樹木のある場所 ベンチのあるスペース 散策路 噴水等、水辺の空間 環境にやさしい建物(木造等) 屋外・屋上での農園・菜園 屋上・壁面の緑化
	ハード (一時的でも可)	新聞・マガジンコーナー 歴史・文化コーナー(照姫祭り、小説家等)	自然・科学等の学習コーナー 観葉植物
	ソフト	多世代の悩みを解決する窓口 コンシェルジュ 多世代交流イベント 地域のネットワーク イベント 子育て支援サービス 学校と連携した 取組 親子向けイベント 若者支援サービス 雇用のマッチング ための情報発信 起業支援サービス	園芸教室 ヨガセッション等 健康イベント

※機能例のうち、ワークショップにて挙げられた意見は下線付きで記載

コンセプトを実現するための基本方針(2/3)

基本方針の5項目について、空間イメージ、望まれる空間・機能、機能例を下記のとおり整理

基本方針		3. まちのゲートウェイ	4. 多彩な活動
空間イメージ		まち全体を繋ぐ、象徴的で開放的な場	創造的活動を支える、自由度の高い場
望まれる空間・機能		• まちの回遊性を高める拠点のひとつとなる場 • まち全体の魅力上昇に寄与するシンボリックな空間 • 石神井周辺一帯に賑わいをもたらす機能 • 施設の内外を一体的に活用する機能	• 用途を限定しない自由な空間 • 文化的な活動を支える充実した設備 • 多様なニーズに応え、地域発展を促進する機能
機能例	ハード (常設)	<u>インフォメーションデスク(周辺情報)</u> <u>歩行者専用通路</u> <u>シンボリックな建物</u> <u>街の縮図模型</u> <u>街の他の機能に導く道しるべ</u> <u>シンボルとなるモニュメント</u> <u>駐車場</u> <u>バスの待合所</u> <u>レンタルサイクル</u> <u>休憩スペース</u>	<u>フリースペース</u> <u>会議室</u> <u>美術館</u> <u>イベントスペース(屋内)</u> <u>アトリエ</u> <u>映画館</u> <u>イベントスペース(屋外)・広場</u> <u>体育館</u> <u>水族館</u> <u>ホール</u> <u>スポーツ広場</u> <u>アミューズメント施設</u> <u>ライブハウス</u> <u>ボルダリング場</u> <u>プラネタリウム</u> <u>スタジオ</u> <u>マイナースポーツ施設</u> <u>メリーゴーランド</u>
	ハード (一時的でも可)	<u>キッチンカー</u> <u>まち歩きイベント拠点</u>	<u>アートギャラリー・展示スペース</u> <u>区のアンテナショップ</u>
	ソフト	<u>区のPR(農業、公園等)</u> <u>地域のお祭り</u>	<u>マルシェ・フリーマーケット</u> <u>骨とう市、植木市</u> <u>スポーツイベント</u> <u>料理教室</u> <u>学生向けワークショップ</u> <u>起業支援イベント</u>

※機能例のうち、ワークショップにて挙げられた意見は下線付きで記載

コンセプトを実現するための基本方針(3/3)

基本方針の5項目について、空間イメージ、望まれる空間・機能、機能例を下記のとおり整理

基本方針		5. 災害時の対応		
空間イメージ		いつ起こるともわからない災害に備える場		
望まれる空間・機能		• 平時は人々の憩いの空間でありつつ、災害時には区民の安全を守る機能		
機能例	ハード (常設)	<u>ソーラーパネル</u>	緊急連絡システム	非常用電源設備
		耐震構造の建物	通信支援設備	非常用水源
	ハード (一時的でも可)	<u>避難所スペース</u>	災害情報掲示板	防災用品の展示・販売スペース
	ソフト	<u>災害用備蓋</u>	<u>防災・減災イベント</u>	多言語サポート
		耐防災訓練	防災マニュアル配布	

※機能例のうち、ワークショップにて挙げられた意見は下線付きで記載